

鴻巣店(埼玉県)
トレーナー
野中 紗英さん

のなか さえ／埼玉県出身、大学3年生。大学入学を機にマクドナルドでのアルバイトをスタート。地道な努力を積み重ね、現在はトレーナーとして活躍中。大学で勉強に励みながら、劇団にも所属して演劇にも情熱を注いでいる。



このお店を もっと好きになって もらいたい

温かく迎え入れてくれた仲間

入店した頃の野中さんを見て、今の彼女をイメージするのは難しいかもしれない。鴻巣店では、スマイル&ハッスルといえ、彼女の代名詞となっているが、クルーになったばかりの頃の野中さんは、どちらかといえば大人しく、引つ込み思案な印象だったという。家に近かったからという理由で応募したアルバイト先が、大好きな場所になるなんて彼女自身もイメージできていなかった。

野中さんは、器用な人ではない。仕事を覚えるのも早くなかった。うまくいかないことの方が多く、何度もつまずき、失敗もたくさんした。先輩たちのスピードについていけず、悔しい思いをしたこともある。それでも、周りの仲間はいつも彼女を励まし続けた。「大丈夫だよ!」「ゆっくりにいからね!」。温かく自分を迎え入れてくれる仲間のこと、野中さんは大好きになっていった。「私も先輩たちみたいにカッコよく働きたい」。憧

れに向かって突き進むことで、彼女から自然と笑顔が溢れるようになっていった。

遠回りをしたからじゃ

後輩たちのトレーニングを始めた時、どうしても自信が持てず、積極的にフィードバックをしてあげることができなかった。間違っているかもしれない。相手を傷つけてしまってもいけない。不安な気持ちでいつぱいになった時、彼女はもう一度マニュアルを手に取り、一から勉強をやり直した。そして、その日から、少しずつ自信を持ってトレーニングができるようになってくると、後輩たちは彼女を慕うようになっていった。人よりも遠回りをしたからこそ、発揮できる優しさや思いやりが野中さんにはあるからだ。仲間が成長する姿を見るのが、どんな楽しくなっていた。今では、自分が褒められるよりも後輩たちが褒められることが嬉しいという。仲間のこと、このお店のことが、もっともっと好きになっていき、彼女のスマイル&ハッスル

はより一層輝くようになっていった。

素直で正直な人

野中さんは、どこまでも素直で正直な人だ。人のいいところを見つけてのがうまく、それを素直に吸収できる。先輩から温かく迎え入れてもらった。今度は自分が後輩たちを温かく迎え入れることができる。自分が好きなものを素直に好きと伝えられる。彼女のスマイル&ハッスルが人一倍輝くのは、きつこのお店のことが本当に大好きだからに違いない。だから、彼女の周りには自然と人が集まってくる。そして、みんなを明るく前向きな気持ちにすることが出来る。仲間だけでなく、彼女を慕って会いに来てくれる常連のお客様も増えている。「元気をもらえました!」「明日から頑張れます!」。そんな感謝の言葉がいくつも届くようになった。

彼女がマクドナルドで見つけた自分らしさは、このお店に関わるたくさんの人たちを幸せな気持ちにしている。